

平成24年3月期
第2四半期決算説明資料



地域をみつめ 未来をみつめ

大分銀行

【 目 次 】

I 平成24年3月期 第2四半期決算のダイジェスト	
1. 損益状況	単・・・・・・・・・・・・・1
2. 資産・負債の状況	単・・・・・・・・・・・・・4
3. 不良債権の状況	単・・・・・・・・・・・・・6
II 平成24年3月期 第2四半期決算の概要	
1. 損益状況	単・・・・・・・・・・・・・7
〃	連・・・・・・・・・・・・・8
2. 業務純益	単
3. 利鞘	単・・・・・・・・・・・・・9
4. 有価証券関係損益	単
5. 自己資本比率(国内基準)	単・連・・・・・・・・・・・・・10
6. ROE	単
III 貸出金等の状況	
1. リスク管理債権の状況	単・連・・・・・・・・・・・・・11
2. 貸倒引当金等の状況	単・連・・・・・・・・・・・・・12
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連
4. 金融再生法開示債権等	単・・・・・・・・・・・・・13
5. 〃	連・・・・・・・・・・・・・14
部分直接償却を実施した場合の状況	単・・・・・・・・・・・・・15
6. 業種別貸出状況等	一・・・・・・・・・・・・・16
(1) 業種別貸出金	単
(2) 業種別リスク管理債権	単
(3) 業種別金融再生法開示債権	単
(4) 消費者ローン残高	単・・・・・・・・・・・・・17
(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単
7. 預金、貸出金の残高	単
8. 役職員数及び店舗数	単
9. 業績等予想	単・・・・・・・・・・・・・18
10. 平成23年9月中間期のバルクセール実績と今後の計画	単
11. 平成23年9月中間期の債権放棄の金額及び放棄先	単
12. 系列ノンバンク向け融資残高	単
13. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について	単
14. 自己査定結果について	単
15. 貸出関係	単・・・・・・・・・・・・・19
16. 不良債権について	一・・・・・・・・・・・・・20
(1) 処理損失	単・連
(2) 最終処理と新規発生	単
(3) 金融支援	単
(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単・・・・・・・・・・・・・21
17. 保有株式について	一
(1) 保有株式	単
(2) 減損処理基準	単
《参考資料》	
当行の地域貢献に関する開示情報(抜粋)	単・・・・・・・・・・・・・22

※本資料に含まれる将来の見通しに関する記述については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

I.平成24年3月期 第2四半期決算のダイジェスト

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

		23年9月期	22年9月期比		22年9月期
			増減率	金額	
経常収益	1	24,535	△ 1.5%	△ 380	24,915
業務粗利益	2	20,386		△ 989	21,375
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3	(20,341)		(△ 1,163)	(21,504)
資金利益	4	17,746		△ 1,023	18,769
役務取引等利益	5	2,686		36	2,650
その他業務利益	6	△ 46		△ 1	△ 45
(うち国債等債券損益)	7	(45)		(174)	(△ 129)
経費(除く臨時処理分)	(△) 8	15,101		383	14,718
業務純益(一般貸倒繰入前)	9	5,284		△ 1,373	6,657
コア業務純益	10	5,239	△ 22.8%	△ 1,547	6,786
①一般貸倒引当金繰入額	(△) 11	—		—	—
業務純益	12	5,284	△ 20.6%	△ 1,373	6,657
臨時損益	13	271		1,075	△ 804
②不良債権処理額	(△) 14	16		△ 88	104
(貸倒償却引当費用①+②)	15	16		△ 88	104
③貸倒引当金戻入益	16	1,270		1,270	—
④償却債権取立益	17	0		0	—
株式等関係損益	18	△ 607		△ 405	△ 202
その他臨時損益	19	△ 374		123	△ 497
経常利益	20	5,553	△ 5.0%	△ 295	5,848
特別損益	21	△ 70		△ 169	99
うち③貸倒引当金戻入益	22	—		△ 207	207
うち④償却債権取立益	23	—		△ 54	54
うち資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額(△)	24	—		△ 127	127
税引前中間純利益	25	5,482	△ 7.8%	△ 465	5,947
中間純利益	26	3,726	3.2%	116	3,610
与信費用	27	△ 1,253		△ 1,096	△ 157

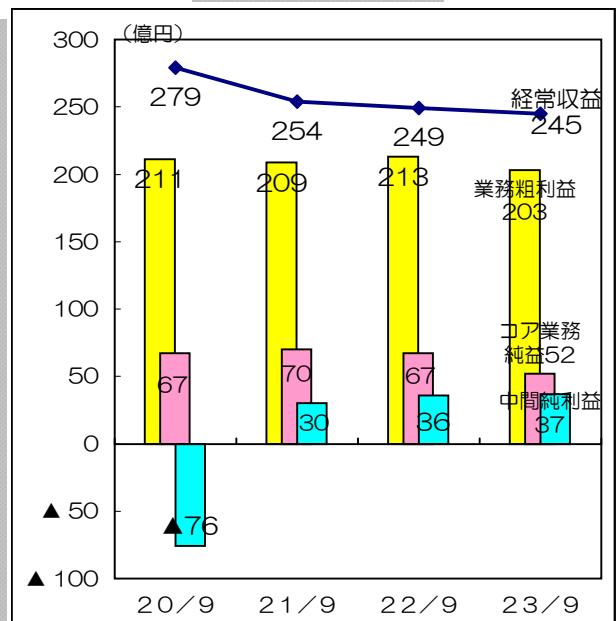
※与信費用＝①一般貸倒引当金繰入額＋②不良債権処理額－③貸倒引当金戻入益－④償却債権取立益

(注)金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 業績サマリー

- 経常収益は、貸倒引当金戻入益の計上はあったものの、貸出金利の減少により、前年同期比3億円の減収となりました。なお、「金融商品会計に関する実務指針」が改正され、当期から、「貸倒引当金戻入益」と「償却債権取立益」を「経常収益(その他経常収益)」に計上することになりました。
- 業務純益は、業務粗利益の減少と経費の増加により前年同期比13億円減少し52億円となりました。また、コア業務純益も前年同期比15億円減少し、52億円となりました。
- 経常利益は、経常収益の減少が経常費用の減少を上回ったことにより、前年同期比2億円減少し、55億円となりました。
- 経常利益は減少したものの、法人税等の減少により当中間期は増益となりました。

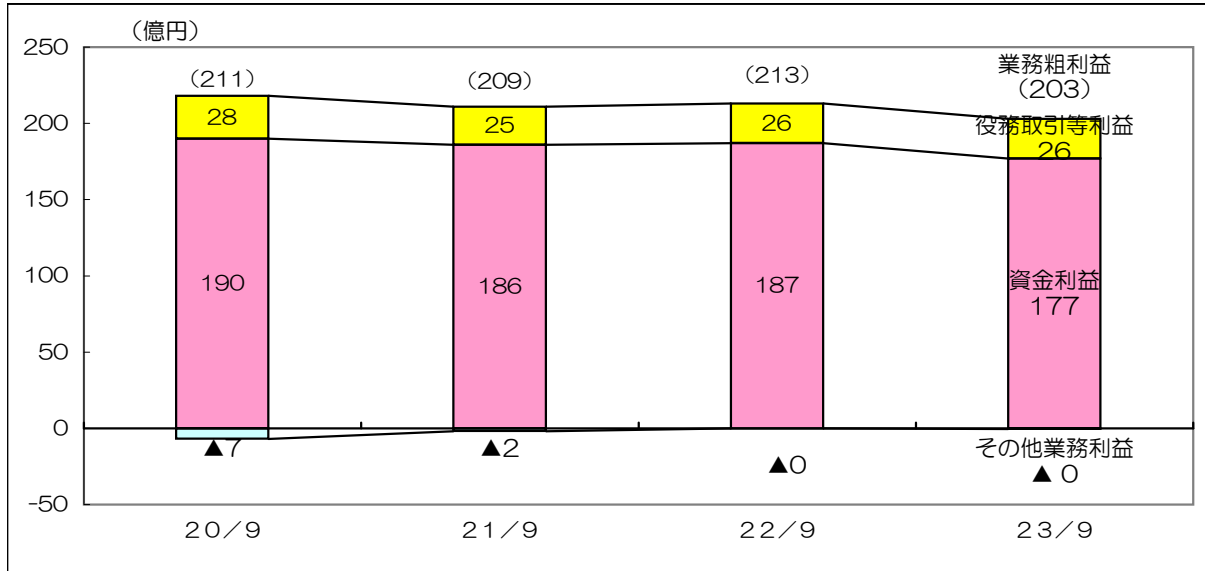
単体諸利益の推移



(2) 業務粗利益

- 資金利益は、貸出金利息が減少したことから、前年同期比10億円減少し、177億円となりました。
- 役務取引等利益は、受入手数料の減少により役務取引等収益は減少したものの、役務取引等費用も減少したことから、前年同期と同水準の26億円となりました。
- その他業務利益も、前年同期と同水準になりました。

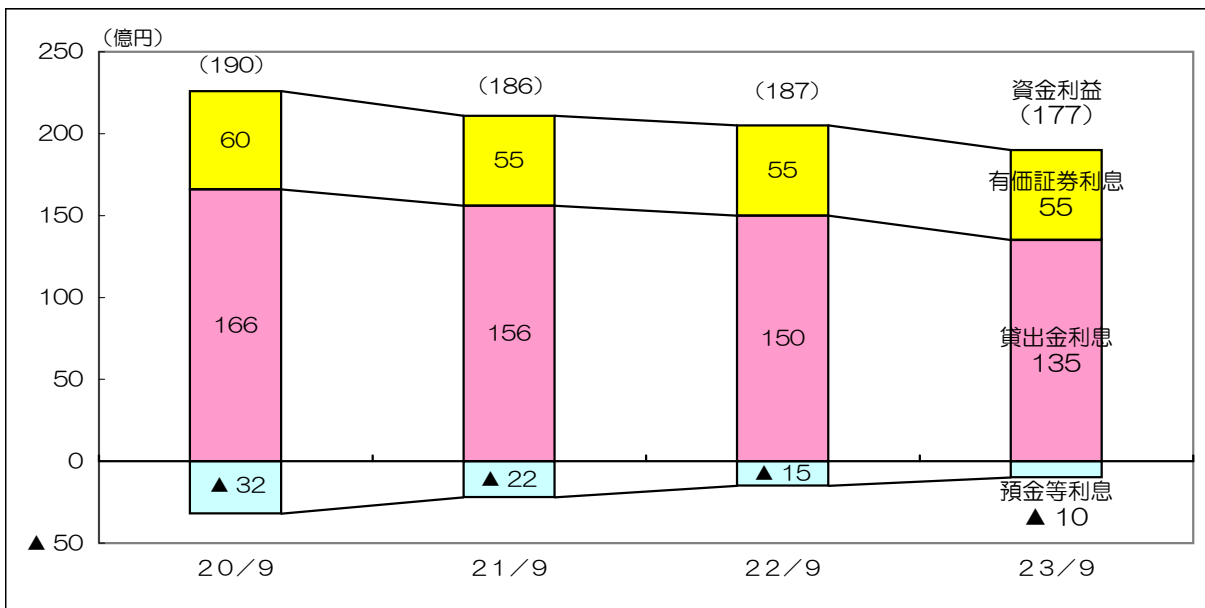
業務粗利益の推移



(3) 資金利益の内訳

- 貸出金利息は、貸出金平残の減少および利回りの低下により、前年同期比15億円減少し、135億円となりました。
- 有価証券利息は、有価証券平残は増加したものの、利回りの低下により、前年同期比と同水準の55億円となりました。
- 預金等利息は、預金等平残は増加したものの、利回りの低下により、前年同期比5億円減少し、10億円となりました。

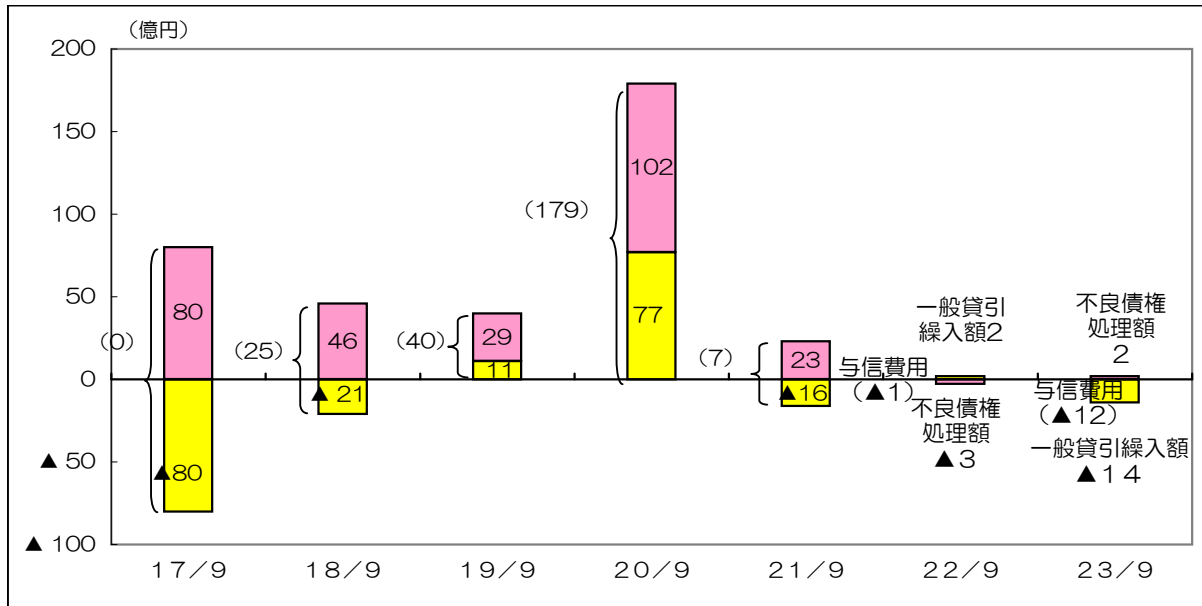
資金利益の内訳推移



(4) 与信費用の状況

- 与信費用は、前年同期比11億円減少し、▲12億円となりました。
- 一般貸倒引当金は、正常先・要注意先の引当対象額の減少ならびに引当率の低下により、14億円の取崩となりました。
- 不良債権処理額は、破綻懸念先へのランクダウンにより個別貸倒引当金が1億円の繰入となったことが主因です。
- なお、当中間期は一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計金額がマイナスとなったため、貸倒引当金戻入益をその他経常収益に計上しております。

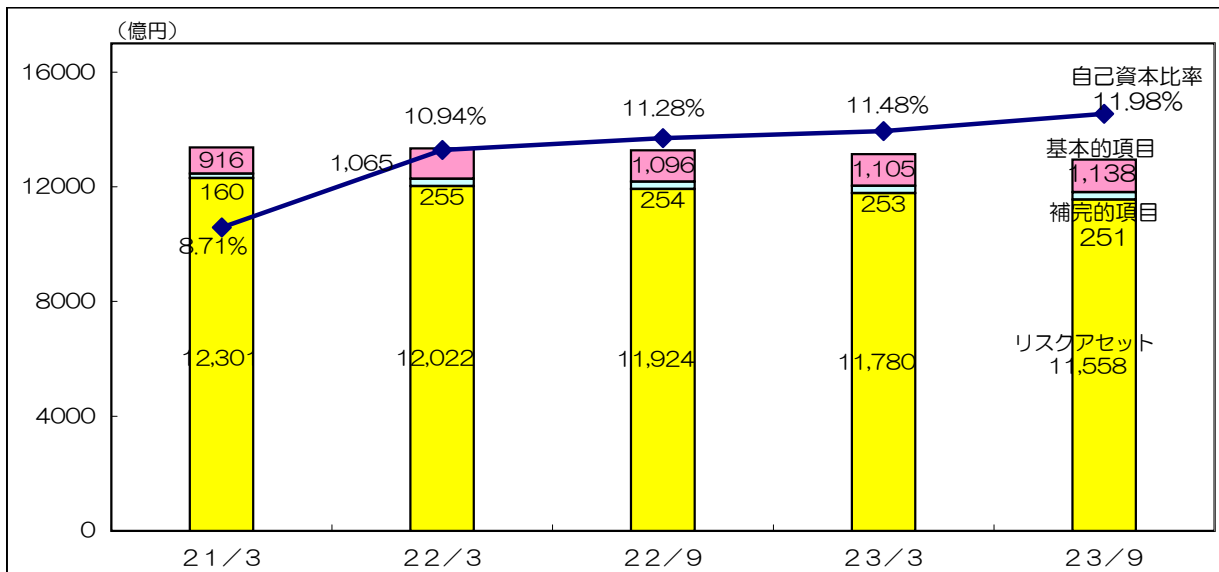
与信費用（一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額）



(5) 自己資本比率（国内基準）

- 自己資本比率は、23年3月末対比0.50%上昇して11.98%となりました。国内基準の最低ラインである4%を大幅に上回っています。
- 自己資本比率が上昇した要因は、中間純利益の計上とリスクアセットの減少によるものです。

自己資本比率（単体）推移



2. 資産・負債の状況

(1) 貸出金の状況【単体】

- 貸出金末残は、県内貸出金の減少により前期末比155億円減少し、16,708億円(減少率0.9%)となりました。
- 個人ローンは、住宅ローン残高の増加により、前期末比15億円増加し、4,206億円となりました。
- 中小企業等貸出比率は、県内の事業性貸出金の増強を目標に掲げ、取組んでまいりましたが、前期末比0.59%低下し、59.37%となりました。
- 貸出金平残は、前期末比246億円減少し、16,647億円(減少率1.5%)となりました。

<貸出金末残>

(単位：億円)

	23年9月末	23年3月末比				23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		22年9月末比			
		増減率	増減額	増減率	増減額		
総貸出金	16,708	△ 0.9%	△ 155	△ 1.5%	△ 247	16,863	16,955
一般(除く外貨)	13,333	△ 0.8%	△ 111	△ 1.4%	△ 196	13,444	13,529
事業性貸出	9,127	△ 1.4%	△ 126	△ 2.1%	△ 197	9,253	9,324
個人ローン	4,206	0.4%	15	0.0%	1	4,191	4,205
公共向け	3,370	△ 1.3%	△ 43	△ 1.4%	△ 49	3,413	3,419
外貨	5	△ 17.9%	△ 1	△ 26.4%	△ 2	6	7

大分県内向け貸出金	12,345	△ 2.1%	△ 267	△ 2.6%	△ 330	12,612	12,675
-----------	--------	--------	-------	--------	-------	--------	--------

<個人ローン末残>

(単位：億円)

	23年9月末	23年3月末比				23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		22年9月末比			
		増減率	増減額	増減率	増減額		
個人ローン残高	4,206	0.4%	15	0.0%	1	4,191	4,205
うち住宅ローン	3,842	0.8%	30	0.8%	32	3,812	3,810
うちその他ローン	364	△ 4.0%	△ 15	△ 7.8%	△ 31	379	395

<中小企業向け貸出残高(末残)・比率>

(単位：億円)

	23年9月末	23年3月末比				23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		22年9月末比			
		増減率	増減額	増減率	増減額		
中小企業等貸出残高	9,920	△ 1.9%	△ 190	△ 3.5%	△ 356	10,110	10,276
中小企業等貸出比率	59.37%		△ 0.59%		△ 1.24%	59.96%	60.61%

<貸出金平均残高>

(単位：億円)

	23年9月末	23年3月末比				23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		22年9月末比			
		増減率	増減額	増減率	増減額		
総貸出金	16,647	△ 1.5%	△ 246	△ 1.3%	△ 216	16,893	16,863
一般(除く外貨)	13,219	△ 1.7%	△ 231	△ 2.1%	△ 279	13,450	13,498
事業性貸出	9,046	△ 2.4%	△ 220	△ 2.9%	△ 270	9,266	9,316
個人ローン	4,173	△ 0.3%	△ 11	△ 0.2%	△ 9	4,184	4,182
公共向け	3,422	△ 0.4%	△ 13	2.0%	66	3,435	3,356
外貨	6	△ 27.2%	△ 2	△ 37.4%	△ 3	8	9

(2) 有価証券の状況【単体】

- 有価証券は、積極的に投資を進めたことから、前期末比716億円増加し、9,241億円となりました。
- その他有価証券評価差額は、債券相場が上昇したことにより、23/3末比12億円増加し、138億円の評価益となりました。

	23年9月末				23年3月末	22年9月末
	時価	評価差額	評価差額		評価差額	評価差額
			23/3末比	22/9末比		
その他有価証券	9,193	138	12	△38	126	176
株式	338	15	△38	△17	53	32
債券	7,199	124	44	△9	80	133
国債	3,590	44	27	12	17	32
地方債	1,239	40	8	△9	32	49
社債	2,368	40	9	△12	31	52
その他	1,655	△1	6	△12	△7	11

(3) 預金の状況【単体】

- 預金末残は、個人預金・法人預金とも順調に増加したものの、公金預金の減少により前期末比16億円減少し、23,776億円(減少率0.1%)となりました。
- 譲渡性預金を加えた、預金等では前期末比362億円増加し、25,280億円となりました。
- 預金等平残は、前期末比534億円増加し、25,623億円(増加率2.1%)となりました。

<預金末残>

(単位：億円)

	23年9月末				23年3月末	22年9月末	
		23年3月末比		22年9月末比			
		増減率	増減額	増減率			増減額
総預金	23,776	△0.1%	△16	1.1%	265	23,792	23,511
うち個人預金	16,667	0.9%	142	2.5%	408	16,525	16,259
うち流動性	8,983	1.4%	127	4.9%	422	8,856	8,561
うち定期性	7,605	0.2%	16	△0.2%	△17	7,589	7,622
うち法人預金	5,329	0.8%	40	△1.2%	△67	5,289	5,396
うち流動性	3,762	△1.1%	△40	△2.0%	△77	3,802	3,839
うち定期性	1,532	4.9%	71	△0.1%	△1	1,461	1,533

(注) 1. 流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金

2. 定期性預金＝定期預金＋定期積金

預金等(預金+NCD)	25,280	1.5%	362	1.4%	344	24,918	24,936
-------------	--------	------	-----	------	-----	--------	--------

<預金平均残高>

(単位：億円)

	23年9月末				23年3月末	22年9月末	
		23年3月末比		22年9月末比			
		増減率	増減額	増減率			増減額
総預金	23,883	2.0%	458	1.5%	356	23,425	23,527
うち個人預金	16,741	1.9%	305	2.3%	379	16,436	16,362
うち流動性	9,051	3.5%	309	4.4%	382	8,742	8,669
うち定期性	7,610	△0.1%	△9	△0.1%	△11	7,619	7,621
うち法人預金	5,178	0.3%	16	△0.8%	△41	5,162	5,219
うち流動性	3,628	0.9%	31	△0.3%	△11	3,597	3,639
うち定期性	1,512	△1.9%	△29	△2.8%	△44	1,541	1,556

(注) 1. 流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金

2. 定期性預金＝定期預金＋定期積金

預金等(預金+NCD)	25,623	2.1%	534	1.6%	394	25,089	25,229
-------------	--------	------	-----	------	-----	--------	--------

3. 不良債権の状況【単体】

- リスク管理債権は、23/3末比9億円増加し、929億円、貸出金残高比も0.11%上昇し、5.56%となりました。22/9末比では、152億円増加し、0.98%上昇しました。
- 金融再生法開示債権残高は、23/3末比12億円増加し979億円、総与信に占める割合（不良債権比率）も0.14%上昇し、5.74%となりました。22/9末比では、152億円増加し、不良債権比率は0.97%上昇しました。

(1) リスク管理債権

(単位：億円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
	23/3末比	22/9末比		
破綻先債権	66	11	19	47
延滞債権	789	70	100	689
3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	74	△72	33	41
合計	929	9	152	777

(単位：%)

貸出金残高比	23年9月末		23年3月末	22年9月末
	23/3末比	22/9末比		
破綻先債権	0.39	0.07	0.12	0.27
延滞債権	4.72	0.46	0.66	4.06
3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	0.44	△0.42	0.20	0.24
合計	5.56	0.11	0.98	4.58

(2) 金融再生法開示債権

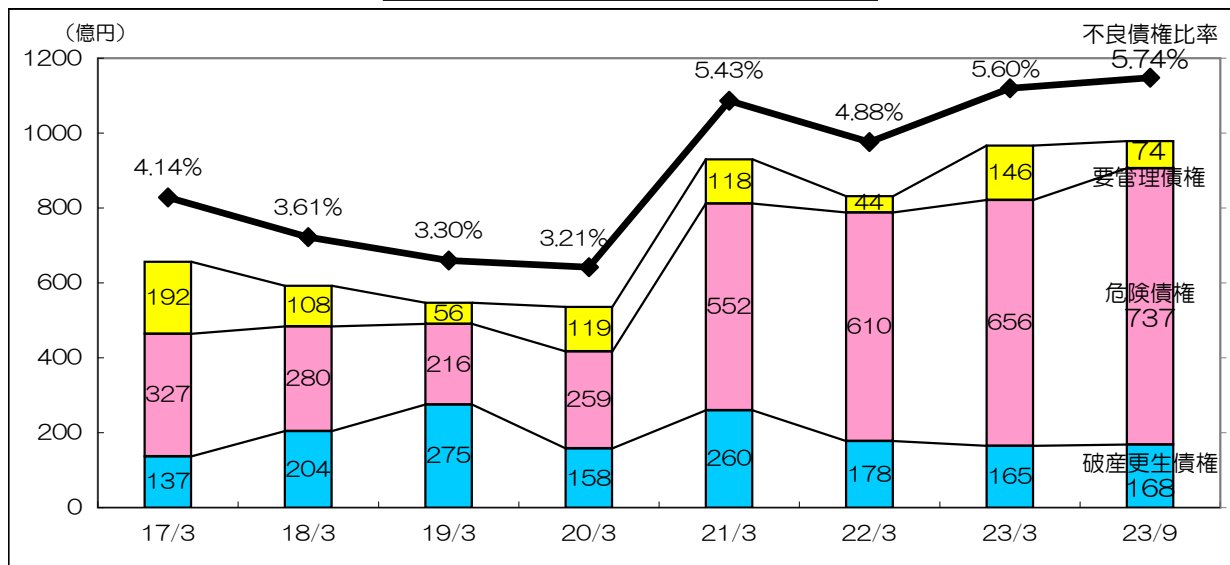
(単位：億円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
	23/3末比	22/9末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	168	3	165	182
危険債権	737	81	656	604
要管理債権	74	△72	146	41
小計	979	12	967	827
正常債権	16,060	△211	16,271	16,500
合計	17,039	△199	17,238	17,327

(単位：%)

総与信残高比	23年9月末		23年3月末	22年9月末
	23/3末比	22/9末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.98	0.03	0.95	1.04
危険債権	4.32	0.52	3.80	3.48
要管理債権	0.43	△0.41	0.84	0.23
合計	5.74	0.14	5.60	4.77

金融再生法開示債権残高と不良債権比率



II 平成24年3月期 第2四半期決算の概要

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

	23年9月中間期	22年9月中間期比		22年9月中間期
		増減率	金額	
業 務 粗 利 益	20,386		△ 989	21,375
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(20,341)		(△ 1,163)	(21,504)
国 内 業 務 粗 利 益	18,853		△ 862	19,715
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(18,776)		(△ 1,090)	(19,866)
資 金 利 益	16,117		△ 1,137	17,254
役 務 取 引 等 利 益	2,651		43	2,608
そ の 他 業 務 利 益	83		230	△ 147
(うち国債等債券損益)	(76)		(227)	(△ 151)
国 際 業 務 粗 利 益	1,533		△ 127	1,660
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(1,565)		(△ 72)	(1,637)
資 金 利 益	1,628		113	1,515
役 務 取 引 等 利 益	34		△ 8	42
そ の 他 業 務 利 益	△ 130		△ 232	102
(うち国債等債券損益)	(△ 31)		(△ 53)	(22)
経 費 (除く臨時処理分)(△)	15,101		383	14,718
人 件 費 (△)	7,552		436	7,116
物 件 費 (△)	6,664		△ 56	6,720
税 金 (△)	885		4	881
業 務 純 益 (一般貸倒繰入前)	5,284	△ 20.6	△ 1,373	6,657
除く国債等債券損益(5勘定戻)	5,239	△ 22.8	△ 1,547	6,786
① 一般貸倒引当金繰入額(△)	—		—	—
業 務 純 益	5,284	△ 20.6	△ 1,373	6,657
うち国債等債券損益(5勘定戻)	45		174	△ 129
臨 時 損 益	271		1,075	△ 804
② 不 良 債 権 処 理 額 (△)	16		△ 88	104
貸 出 金 償 却 (△)	—		—	—
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (△)	—		—	—
延 滞 債 権 等 売 却 損 (△)	—		—	—
債 権 売 却 損 失 引 当 金 繰 入 額 (△)	—		—	—
そ の 他 (△)	16		△ 88	104
(貸倒償却引当費用①+②)	16		△ 88	104
③ 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	1,270		1,270	—
④ 償 却 債 権 取 立 益	0		0	—
株 式 等 関 係 損 益	△ 607		△ 405	△ 202
株 式 等 売 却 益	29		△ 80	109
株 式 等 売 却 損	1		△ 79	80
株 式 等 償 却	635		404	231
そ の 他 臨 時 損 益	△ 374		123	△ 497
経 常 利 益	5,553	△ 5.0	△ 295	5,848
特 別 損 益	△ 70		△ 169	99
うち③貸倒引当金戻入益	—		△ 207	207
うち④償却債権取立益	—		△ 54	54
うち資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額(△)	—		△ 127	127
税 引 前 中 間 純 利 益	5,482	△ 7.8	△ 465	5,947
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,296		△ 900	2,196
法 人 税 等 調 整 額	459		319	140
法 人 税 等 合 計	1,755		△ 582	2,337
中 間 純 利 益	3,726	3.2	116	3,610

(ご参考)

与 信 費 用 (①+②-③-④)	△ 1,253		△ 1,096	△ 157
-------------------	---------	--	---------	-------

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 貸倒引当金戻入益の内訳：一般貸倒引当金繰入額△1,412百万円、個別貸倒引当金繰入額141百万円

3. 不良債権処理額の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(百万円)

		23年9月中間期		22年9月中間期	
			22年9月中間期比		
連	結 粗 利 益	1	21,800	△ 1,039	22,839
	資 金 利 益	2	18,037	△ 1,055	19,092
	役 務 取 引 等 利 益	3	3,115	54	3,061
	そ の 他 業 務 利 益	4	647	△ 38	685
営	業 経 費	5	16,223	341	15,882
貸	倒 償 却 引 当 費 用	6	22	△ 86	108
	貸 出 金 償 却	7	5	2	3
	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	8	—	—	—
	延 滞 債 権 等 売 却 損	9	—	—	—
	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10	—	—	—
	そ の 他	11	16	△ 88	104
	貸 倒 引 当 金 戻 入 益	12	1,148	1,148	—
	償 却 債 権 取 立 益	13	0	0	—
	株 式 等 関 係 損 益	14	△ 660	△ 457	△ 203
	持 分 法 に よ る 投 資 損 益	15	—	—	—
	そ の 他	16	114	119	△ 5
経	常 利 益	17	6,156	△ 483	6,639
	特 別 損 益	18	△ 70	△ 130	60
税	金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	19	6,086	△ 613	6,699
	法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	20	1,649	△ 955	2,604
	法 人 税 等 調 整 額	21	358	329	29
	法 人 税 等 合 計	22	2,008	△ 625	2,633
	少 数 株 主 損 益 調 整 前 中 間 純 利 益	23	4,078	13	4,065
	少 数 株 主 利 益	24	217	△ 57	274
中	間 純 利 益	25	3,860	69	3,791

(注) 1. 連結粗利益=(資金運用収益-資金運用費用)+(役員取引等収益-役員取引等費用)

+(その他業務収益-その他業務費用)

2. 貸倒償却引当費用の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

(参考)

(百万円)

連	結 業 務 純 益	26	5,903	△ 1,307	7,210
---	-----------	----	-------	---------	-------

(注) 連結業務純益=単体業務純益+子会社経常利益-内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	9	—	9
持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(百万円)

		23年9月中間期		22年9月中間期
			22年9月中間期比	
(1)	業務純益(一般貸倒繰入前)	5,284	△ 1,373	6,657
	職員一人当たり(千円)	3,044	△ 890	3,934
(2)	業務純益	5,284	△ 1,373	6,657
	職員一人当たり(千円)	3,044	△ 890	3,934

3. 利鞘 (全店) 【単体】

(%)

	23年9月中間期		22年9月中間期
		22年9月中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.42	△ 0.13	1.55
(イ) 貸出金利回	1.62	△ 0.16	1.78
(ロ) 有価証券利回	1.25	△ 0.08	1.33
(2) 資金調達原価 (B)	1.27	△ 0.02	1.29
(イ) 預金等利回	0.08	△ 0.03	0.11
(ロ) 外部負債利回	0.96	△ 0.05	1.01
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.15	△ 0.11	0.26

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

利鞘 (国内) 【単体】

(%)

	23年9月中間期		22年9月中間期
		22年9月中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.31	△ 0.14	1.45
(イ) 貸出金利回	1.61	△ 0.17	1.78
(ロ) 有価証券利回	1.14	△ 0.09	1.23
(2) 資金調達原価 (B)	1.26	△ 0.02	1.28
(イ) 預金等利回	0.08	△ 0.03	0.11
(ロ) 外部負債利回	1.60	0.08	1.52
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.05	△ 0.12	0.17

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益

【単体】

(百万円)

	23年9月中間期		22年9月中間期
		22年9月中間期比	
国債等債券損益 (5勘定戻)	45	174	△ 129
売却益	91	31	60
償還益	—	—	—
売却損	43	16	27
償還損	2	△ 160	162
償却	—	—	—
株式等損益 (3勘定戻)	△ 607	△ 405	△ 202
売却益	29	△ 80	109
売却損	1	△ 79	80
償却	635	404	231

5. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(百万円)

	23年9月末 [速報値]			23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
(1) 自己資本比率	11.98%	0.50%	0.70%	11.48%	11.28%
(Tier I比率)	9.85%	0.47%	0.66%	9.38%	9.19%
(2) Tier I	113,857	3,325	4,193	110,532	109,664
(3) Tier II	25,175	△ 152	△ 282	25,327	25,457
(イ) うち自己資本に計上され た有価証券含み益	—	—	—	—	—
(ロ) うち自己資本に計上され た土地再評価差額金	7,951	△ 13	△ 53	7,964	8,004
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	10,000	—	—	10,000	10,000
(4) 控除項目	500	—	△ 5	500	505
(他の金融機関の資本調達手段 の意図的な保有相当額)	500	—	—	500	500
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	138,532	3,173	3,916	135,359	134,616
(6) リスクアセット	1,155,860	△ 22,224	△ 36,537	1,178,084	1,192,397

【連結】

(百万円)

	23年9月末 [速報値]			23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
(1) 自己資本比率	12.68%	0.53%	0.82%	12.15%	11.86%
(Tier I比率)	10.64%	0.49%	0.73%	10.15%	9.91%
(2) Tier I	125,252	3,686	5,038	121,566	120,214
(3) Tier II	25,301	△ 147	△ 281	25,448	25,582
(イ) うち自己資本に計上され た有価証券含み益	—	—	—	—	—
(ロ) うち自己資本に計上され た土地再評価差額金	7,951	△ 13	△ 53	7,964	8,004
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	10,000	—	—	10,000	10,000
(4) 控除項目	1,374	△ 63	△ 543	1,437	1,917
(他の金融機関の資本調達手段 の意図的な保有相当額)	500	—	—	500	500
(告示第31条第1項第2号に規定する連結 の範囲に含まれないものに対する投資に 相当する額)	874	△ 63	△ 538	937	1,412
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	149,180	3,603	5,302	145,577	143,878
(6) リスクアセット	1,176,120	△ 21,353	△ 36,260	1,197,473	1,212,380

6. ROE【単体】

(%)

	23年9月 中間期		22年9月 中間期
		22年9月 中間期比	
業務純益ベース	8.12	△ 2.21	10.33
中間純利益ベース	5.73	0.13	5.60

(算式)

業務純益(中間純利益) / (期首純資産 + 期末純資産) ÷ 2

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施（前・後）

未収利息不計上基準（破綻懸念先以下は不計上）

【単体】

(百万円)

		23年9月末		23年3月末	22年9月末
			23年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権	6,572	1,056	1,829	4,743
	延滞債権	78,963	7,020	10,069	68,894
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	7,368	△ 7,246	3,239	4,129
	合計	92,903	830	15,136	77,767

貸出金残高（未残）	1,670,870	△ 15,518	△ 24,663	1,686,388	1,695,533
-----------	-----------	----------	----------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.39	0.07	0.12	0.27
	延滞債権	4.72	0.46	0.66	4.06
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.44	△ 0.42	0.20	0.24
	合計	5.56	0.11	0.98	4.58

【連結】

(百万円)

		23年9月末		23年3月末	22年9月末
			23年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権	7,020	1,095	1,605	5,415
	延滞債権	79,957	7,033	9,931	70,026
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	7,618	△ 7,260	3,007	4,611
	合計	94,597	869	14,544	80,053

貸出金残高（未残）	1,693,940	△ 16,289	△ 26,261	1,710,229	1,720,201
-----------	-----------	----------	----------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.41	0.07	0.10	0.31
	延滞債権	4.72	0.46	0.65	4.07
	3ヵ月以上延滞債権	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.44	△ 0.42	0.18	0.26
	合計	5.58	0.10	0.93	4.65

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

	23年9月末		22年9月末比	23年3月末	22年9月末
		23年3月末比			
貸倒引当金	46,323	△ 1,581	△ 2,706	47,904	49,029
一般貸倒引当金	8,296	△ 1,412	△ 1,910	9,708	10,206
個別貸倒引当金	38,027	△ 168	△ 795	38,195	38,822
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

特定債務者支援引当金	—	—	—	—	—
------------	---	---	---	---	---

債権売却損失引当金	—	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---	---

【連結】

(百万円)

	23年9月末		22年9月末比	23年3月末	22年9月末
		23年3月末比			
貸倒引当金	48,016	△ 1,695	△ 3,146	49,711	51,162
一般貸倒引当金	8,522	△ 1,409	△ 1,946	9,931	10,468
個別貸倒引当金	39,493	△ 287	△ 1,201	39,780	40,694
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---	---

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(%)

	23年9月末		22年9月末比	23年3月末	22年9月末
		23年3月末比			
部分直接償却前	49.86	△ 2.16	△ 13.18	52.02	63.04
部分直接償却後					

【連結】

(%)

	23年9月末		22年9月末比	23年3月末	22年9月末
		23年3月末比			
部分直接償却前	50.75	△ 2.28	△ 13.16	53.03	63.91
部分直接償却後					

4. 金融再生法開示債権等

【単体】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	16,774	262	△ 1,411	18,185
危険債権	73,765	8,202	13,338	60,427
要管理債権	7,368	△ 7,246	3,239	4,129
小計 (A)	97,908	1,218	15,167	82,741
正常債権	1,606,079	△ 21,117	△ 43,880	1,649,959
合計	1,703,988	△ 19,898	△ 28,713	1,732,701

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.98	0.03	△ 0.06	0.95	1.04
	危険債権	4.32	0.52	0.84	3.80	3.48
	要管理債権	0.43	△ 0.41	0.20	0.84	0.23
	合計	5.74	0.14	0.97	5.60	4.77

○金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
保全額 (B)	88,232	848	13,153	75,079
貸倒引当金	38,991	△ 1,499	△ 624	39,615
特定債務者引当金	—	—	—	—
担保保証等	49,240	2,347	13,776	35,464

(%)

保全率 (B) / (A)	90.1	△ 0.2	△ 0.6	90.3	90.7
---------------	------	-------	-------	------	------

○自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

【単体】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	73,696	41,663	32,032	26,215	81.8%
実質破綻先	10,103	4,109	5,994	5,994	100.0%
破綻先	6,670	853	5,816	5,816	100.0%
合計	90,470	46,626	43,843	38,027	86.7%

○金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

【単体】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	16,774	73,765	7,368	97,908
担保等による保全額 B	4,962	41,730	2,547	49,240
貸倒引当金 C	11,811	26,215	964	38,991
保全引当率 D = (B+C) / A	100.0%	92.1%	47.6%	90.1%

5. 金融再生法開示債権等

【連結】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
	23年3月末比	22年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	18,117	261	△ 1,846	19,963
危険債権	75,530	7,946	13,678	61,852
要管理債権	7,618	△ 7,260	3,007	4,611
小計 (A)	101,266	947	14,839	86,427
正常債権	1,625,871	△ 21,551	△ 45,090	1,670,961
合計	1,727,137	△ 20,604	△ 30,252	1,757,389

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.04	0.02	△ 0.09	1.02	1.13
	危険債権	4.37	0.51	0.86	3.86	3.51
	要管理債権	0.44	△ 0.41	0.18	0.85	0.26
	合計	5.86	0.13	0.95	5.73	4.91

○金融再生法開示債権の保全状況

【連結】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
	23年3月末比	22年9月末比		
保全額 (B)	89,867	725	12,684	77,183
貸倒引当金	40,481	△ 1,621	△ 1,040	41,521
特定債務者引当金	—	—	—	—
担保保証等	49,386	2,347	13,725	35,661

(%)

保全率 (B) / (A)	88.7	△ 0.1	△ 0.6	88.8	89.3
---------------	------	-------	-------	------	------

○自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

【連結】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	75,460	41,699	33,761	26,449	78.3%
実質破綻先	10,989	4,183	6,806	6,806	100.0%
破綻先	7,127	890	6,237	6,237	100.0%
合計	93,578	46,772	46,805	39,493	84.3%

○金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

【連結】

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	18,117	75,530	7,618	101,266
担保等による保全額 B	5,073	41,765	2,547	49,386
貸倒引当金 C	13,043	26,449	987	40,481
保全引当率 D = (B+C) / A	100.0%	90.3%	46.4%	88.7%

部分直接償却を実施した場合の状況

《部分直接償却》

自己査定により回収不能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（IV分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。

当行は「部分直接償却」を行っていないためIV分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

リスク管理債権

【単体】

(百万円)

		23年9月末		23年3月末	22年9月末	
			23年3月末比			22年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権	845	465	161	380	684
	延滞債権	73,967	7,424	11,897	66,543	62,070
	3ヶ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	7,368	△ 7,246	3,239	14,614	4,129
	合計	82,181	643	15,297	81,538	66,884

部分直接償却額	10,722	187	△ 161	10,535	10,883
---------	--------	-----	-------	--------	--------

貸出金残高（未残）	1,660,147	△ 15,705	△ 24,502	1,675,852	1,684,649
-----------	-----------	----------	----------	-----------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権	0.05	0.03	0.01	0.02	0.04
	延滞債権	4.45	0.48	0.77	3.97	3.68
	3ヶ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.44	△ 0.43	0.20	0.87	0.24
	合計	4.95	0.09	0.98	4.86	3.97

金融再生法開示債権

【単体】

(百万円)

		23年9月末		23年3月末	22年9月末
			23年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,962	28	△ 1,221	5,934	7,183
危険債権	73,765	8,202	13,338	65,563	60,427
要管理債権	7,368	△ 7,246	3,239	14,614	4,129
小計	87,096	984	15,357	86,112	71,739
正常債権	1,606,079	△ 21,117	△ 43,880	1,627,196	1,649,959
合計	1,693,176	△ 20,132	△ 28,523	1,713,308	1,721,699

部分直接償却額	10,811	233	△ 191	10,578	11,002
---------	--------	-----	-------	--------	--------

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.35	0.01	△ 0.06	0.34	0.41
	危険債権	4.35	0.53	0.85	3.82	3.50
	要管理債権	0.43	△ 0.42	0.20	0.85	0.23
	合計	5.14	0.12	0.98	5.02	4.16

6. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金 【単体】

(百万円)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,670,870	△ 15,518	△ 24,663	1,686,388	1,695,533
製造業	159,821	△ 3,843	△ 12,137	163,664	171,958
農業・林業	1,567	△ 126	△ 215	1,693	1,782
漁業	5,548	△ 491	△ 252	6,039	5,800
鉱業・採石業・砂利採取業	3,788	△ 468	△ 1,058	4,256	4,846
建設業	35,900	△ 4,026	△ 1,447	39,926	37,347
電気・ガス・熱供給・水道業	27,587	8,656	8,751	18,931	18,836
情報通信業	6,059	△ 1,912	△ 924	7,971	6,983
運輸業・郵便業	44,674	△ 1,873	1,122	46,547	43,552
卸売業・小売業	173,346	△ 3,526	△ 11,310	176,872	184,656
金融業・保険業	61,885	△ 9,189	△ 20,972	71,074	82,857
不動産業・物品賃貸業	184,498	△ 5,025	△ 11,189	189,523	195,687
各種サービス業	213,317	10,777	31,010	202,540	182,307
地方公共団体	328,870	△ 4,032	△ 1,007	332,902	329,877
その他	424,010	△ 440	△ 5,035	424,450	429,045

(2) 業種別リスク管理債権 【単体】

(百万円)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	92,903	830	15,136	92,073	77,767
製造業	8,559	△ 239	△ 252	8,798	8,811
農業・林業	42	△ 5	39	47	3
漁業	770	△ 127	117	897	653
鉱業・採石業・砂利採取業	187	△ 2	△ 2	189	189
建設業	5,845	△ 639	975	6,484	4,870
電気・ガス・熱供給・水道業	222	△ 10	△ 10	232	232
情報通信業	24	△ 3	△ 1	27	25
運輸業・郵便業	4,558	300	2,357	4,258	2,201
卸売業・小売業	31,854	△ 759	589	32,613	31,265
金融業・保険業	88	△ 180	△ 206	268	294
不動産業・物品賃貸業	8,428	342	269	8,086	8,159
各種サービス業	16,810	△ 2,002	△ 974	18,812	17,784
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	15,511	4,154	12,237	11,357	3,274

(3) 業種別金融再生法開示債権 【単体】

(百万円)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	97,908	1,218	15,167	96,690	82,741
製造業	8,642	△ 239	△ 564	8,881	9,206
農業・林業	42	△ 5	39	47	3
漁業	770	△ 127	117	897	653
鉱業・採石業・砂利採取業	187	△ 2	△ 2	189	189
建設業	5,846	△ 646	969	6,492	4,877
電気・ガス・熱供給・水道業	222	△ 10	△ 10	232	232
情報通信業	24	△ 3	△ 1	27	25
運輸業・郵便業	4,558	300	2,357	4,258	2,201
卸売業・小売業	33,169	△ 773	577	33,942	32,592
金融業・保険業	3,184	△ 179	△ 205	3,363	3,389
不動産業・物品賃貸業	8,428	342	269	8,086	8,159
各種サービス業	16,953	△ 1,936	△ 910	18,889	17,863
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	15,877	4,496	12,533	11,381	3,344

(4) 消費者ローン残高 **【単体】** (百万円)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
消費者ローン残高	420,607	1,447	22	419,160	420,585
うち住宅ローン残高	384,173	2,978	3,133	381,195	381,040
うちその他ローン残高	36,434	△ 1,531	△ 3,111	37,965	39,545

(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率 **【単体】** (百万円、%)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
中小企業等貸出残高	992,059	△ 19,025	△ 35,570	1,011,084	1,027,629
中小企業等貸出比率	59.37	△ 0.59	△ 1.24	59.96	60.61

7. 預金、貸出金の残高 **【単体】** (百万円)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
預金等(未残)(含むNCD)	2,528,053	36,191	34,395	2,491,862	2,493,658
預金等(平残)(含むNCD)	2,562,381	53,482	39,448	2,508,899	2,522,933
貸出金(未残)	1,670,870	△ 15,518	△ 24,663	1,686,388	1,695,533
貸出金(平残)	1,664,768	△ 24,588	△ 21,532	1,689,356	1,686,300

8. 役職員数及び店舗数

(1) 役職員数(期末人員) **【単体】** (人)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
役員数	14	△ 2	△ 2	16	16
従業員数	1,727	81	53	1,646	1,674

(注)従業員数は、出向者及び嘱託、臨時雇員を含んでおりません。

(2) 店舗数 **【単体】** (店)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
国内本支店	103	—	—	103	103
海外支店	—	—	—	—	—
駐在員事務所	1	—	—	1	1

9. 業績等予想

【単体】

(百万円)

	23年9月期 期初見込	23年9月期 実績	24年3月期 予想	23年3月期 実績
経常収益	23,800	24,535	49,400	49,248
経常利益	3,000	5,553	9,500	10,444
当期(中間)純利益	1,900	3,726	5,300	5,649
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	4,100	5,284	9,500	12,704
一般貸倒引当金繰入	0	—	0	—
業務純益	4,100	5,284	9,500	12,704
貸出金関係損失(含む一般貸倒引当金繰入)	500	△ 1,253	△ 2,100	△ 948
貸出金関係損失(除く一般貸倒引当金繰入)	500	158	200	△ 646

10. 平成23年9月中間期のバルクセール実績と今後の計画 【単体】

売却元本 341 百万円 債権売却損 一 百万円
平成23年度下期についても検討いたします。

11. 平成23年9月中間期の債権放棄の金額及び放棄先 【単体】

(百万円)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
	23年3月末比	22年9月末比			
債権放棄先	0件	△1件	0件	1件	0件
債権放棄額	—	△ 42	—	42	—

12. 系列ノンバンク向け融資残高 【単体】

(百万円)

	23年9月末			23年3月末	22年9月末
	23年3月末比	22年9月末比			
2社合計	6,814	△ 1,495	△ 907	8,309	7,721

13. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について 【単体】

連結子会社、関連ノンバンクに引当不足はございません。
また、当行は連結子会社、関連ノンバンクに対し、金融支援を行っておりません。

14. 自己査定結果について

自己査定結果及び債権分類(率)の状況 【単体】 (速報ベース)

(百万円)

	23年9月末		23年3月末		22年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,693,834	100.00%	1,713,263	100.00%	1,722,886	100.00%
非分類額	1,482,104	87.49%	1,493,947	87.19%	1,496,079	86.83%
分類額合計	211,729	12.50%	219,315	12.80%	226,806	13.16%
II分類	205,913	12.15%	213,691	12.47%	221,563	12.86%
III分類	5,816	0.34%	5,624	0.32%	5,243	0.30%
IV分類	—	—	—	—	—	—

(注) 総与信残高・・・貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返。

分類額は個別貸倒引当金控除後の残高です。

非分類額・・・II、III、IV分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

II分類・・・回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。

III分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

IV分類・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

15. 貸出関係

○不良債権・問題債権残高及び不良債権引当額

【単体】

(百万円)

	不良債権・問題債権残高(自己査定)				
	①破綻先・ 実質破綻先	②破綻懸念先 (私募債含む)	①と②の合計	③要注意先	①～③の合計
22年9月末	18,185	60,427	78,612	267,204	345,816
23年3月末	16,512	65,563	82,076	257,229	339,305
23年9月末	16,774	73,765	90,539	235,395	325,935

(百万円)

	不良債権残高(金融再生法基準)		不良債権引当額	
	④要管理債権	合計	個別貸倒引当金 純繰入額	個別・一般貸倒 引当金純繰入額
22年9月末	4,129	82,741	△ 403	△ 207
23年3月末	14,614	96,690	△ 726	△ 1,028
23年9月末	7,368	97,908	141	△ 1,270

(注) 1. 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権を含む。

2. 不良債権残高(金融再生法基準)の合計額は、要管理債権と危険債権、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の合計額。

○最終処理額(23年9月中間期) **【単体】**

①売却(ファンドへの債権譲渡含む)	341	百万円
②直接償却	—	百万円
③その他(回収、債務者の業況改善など)	6,453	百万円
④合計	6,795	百万円

(注) 不良債権の最終処理額は、不良債権をオフバランス化した元本の額であります。

○新規発生状況(23年9月中間期) **【単体】**

①正常先からの発生額	995	百万円
②要注意先(要管理先を除く)からの発生額	14,320	百万円
③要管理先からの発生額	—	百万円
④合計	15,316	百万円

(注) 新規発生分の不良債権残高は、新たに破綻懸念先(金融再生法基準では危険債権)以下に分類された債権の残高であります。

○平成23年4月～平成23年9月の倒産先の状況 **【単体】**

(百万円)

債務者区分	件数	与信額
正常先	3	35
要注意先	1	612
要管理先	0	—
破綻懸念先	3	359
破綻・実質破綻先	4	925
合計	11	1,932

(注) 債務者区分は平成23年3月末時点のものであります。

16. 不良債権について

(1) 処理損失

【単体】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
23年3月期	△ 3	△ 7	△ 10
23年9月期	△ 14	2	△ 12
	期初見込額	0	5
24年3月期予想	△ 21	2	△ 19

*不良債権処理額は個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却など臨時損益段階の合計。

【連結】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
23年3月期	△ 6	△ 4	△ 10
23年9月期	△ 12	1	△ 11
	期初見込額	0	6
24年3月期予想	△ 20	3	△ 17

(2) 最終処理と新規発生

①残高比較

【単体】

(億円)

	23年3月末 ①	新規増加	期中減少		23年9月末 ②	増減②-①
			オフバランス化	債権区分の移動		
破産更生等債権	165	15	12	0	167	2
危険債権	655	147	55	9	737	82
合計	820	162	67	10	905	85

②オフバランス化の内訳

【単体】

(億円)

	23年度上半期 オフバランス実績	23年度下半期 オフバランス計画	22年度通期 オフバランス実績
清算型処理	—	未定	—
再建型処理	—	未定	—
債権流動化	3	未定	10
	RCC向け売却	—	—
直接償却	—	未定	0
その他	64	50	92
	回収・返済	37	54
	業況改善	26	37
合計	67	50	103

(3) 金融支援

【単体】

金融支援の該当先はありません。

(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率

【単体】

	23年9月末		23年3月末	
	割合	金額	割合	金額
実質破綻先・破綻先債権	無担保部分の100.00%	118 億円	無担保部分の100.00%	118 億円
破綻懸念先債権	無担保部分の81.84%	262 億円	無担保部分の82.38%	263 億円
要管理先債権	債権額の 13.01%	9 億円	債権額の 15.65%	23 億円
その他要注意先債権	債権額の 2.33%	53 億円	債権額の 2.14%	52 億円
正常債権	債権額の 0.20%	19 億円	債権額の 0.21%	21 億円

自己査定における区分	引当基準
実質破綻先	担保・保証で保全されていない部分に対し、100%の個別貸倒引当金を計上。
破綻懸念先	D C F 先 対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を担保・保証で保全されていない部分から控除した金額を、個別貸倒引当金として計上。
	一般先 担保・保証で保全されていない部分に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、個別貸倒引当金として計上。
要管理先	D C F 先 対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を対象債権残高から控除した金額を、一般貸倒引当金として計上。
	一般先 対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
その他要注意先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
正常先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。

D C F法の対象先の選定基準は以下のとおりであります。

- 破綻懸念先 …担保・保証で保全されていない部分が1億円以上の先。
- 要管理先 …債権額10億円以上の先。

17. 保有株式について

(1) 保有株式

【単体】

(億円)

	取得原価	時価ベース	Tier I
22年9月末	375	408	1,096
23年3月末	354	407	1,105
23年9月末	353	369	1,138

(2) 減損処理基準

【単体】

30%以上50%未満の下落率だった場合の対応

①一律で損失計上

②いいえの場合→

はい / いいえ

<回復可能性の有無の判断基準>

金融商品会計に関する実務指針に基づき当行が制定した基準に該当するものについては減損処理しております。

当行の地域貢献に関する開示情報

1. 大分県内向け貸出金残高、貸出金比率

(単位：億円)

	23年9月末	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
大分県内向け貸出金残高 (A)	12,345	△ 267	△ 330	12,612	12,675
大分県外向け貸出金残高 (B)	4,363	112	83	4,251	4,280
総貸出金残高 (C)	16,708	△ 155	△ 247	16,863	16,955
大分県内向け貸出金比率 (A)/(C)	73.9%	△ 0.9%	△ 0.9%	74.8%	74.8%

2. 大分県内向け業種別貸出金残高、貸出先数

(1) 大分県内向け業種別貸出金残高

(単位：億円)

	23年9月末	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
製造業	764	△ 31	△ 55	795	819
建設業	326	△ 39	△ 30	365	356
卸・小売業	1,035	△ 32	△ 63	1,067	1,098
金融・保険業	222	△ 21	△ 53	243	275
不動産業・物品賃貸業	1,035	△ 8	△ 9	1,043	1,044
各種サービス業	1,442	△ 92	△ 81	1,534	1,523
地公体	3,034	△ 34	0	3,068	3,034
個人	3,716	△ 4	△ 28	3,720	3,744
その他	771	△ 6	△ 11	777	782
合計	12,345	△ 267	△ 330	12,612	12,675

(2) 大分県内向け業種別貸出先数

(単位：先)

	23年9月末	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比	22年9月末比		
製造業	873	△ 18	△ 26	891	899
建設業	1,636	△ 42	△ 55	1,678	1,691
卸・小売業	1,822	△ 9	△ 27	1,831	1,849
金融・保険業	34	△ 3	0	37	34
不動産業・物品賃貸業	1,403	△ 2	3	1,405	1,400
各種サービス業	2,559	15	37	2,544	2,522
地公体	20	1	1	19	19
個人	102,725	△ 74	△ 3,316	102,799	106,041
その他	564	4	△ 12	560	576
合計	111,636	△ 128	△ 3,395	111,764	115,031

3. 中小企業等貸出金残高、貸出金比率、貸出先数

(単位：億円、先)

		23年9月末		23年3月末	22年9月末	
		23年3月末比	22年9月末比			
中小企業等貸出金残高	(A)	9,920	△ 190	△ 356	10,110	10,276
総貸出金残高	(B)	16,708	△ 155	△ 247	16,863	16,955
中小企業等貸出金比率	(A)/(B)	59.3%	△ 0.6%	△ 1.3%	59.9%	60.6%
貸出先数		115,778	△ 246	△ 3,695	116,024	119,473

(注) 1. 貸出金残高には、特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

2. 中小企業等とは、資本金が3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品貸貸業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品貸貸業は100人、小売業、飲食業は50人)以下の会社及び個人であります。

4. 大分県内の信保付(大分県信用保証協会保証付)貸出金残高

(単位：億円)

		23年9月末		23年3月末	22年9月末	
		23年3月末比	22年9月末比			
当行の大分県内信保付貸出金残高	(A)	943	△ 42	△ 75	985	1,018
大分県信用保証協会保証債務残高	(B)	2,083	△ 53	△ 97	2,136	2,180
大分県全体に占める 当行の信保付貸出金の割合	(A)/(B)	45.3%	△ 0.8%	△ 1.4%	46.1%	46.7%

5. 大分県内向け個人貸出金残高(含む住宅ローン)、貸出金比率、貸出件数

(1) 大分県内向け個人貸出金残高、貸出金比率

(単位：億円)

		23年9月末		23年3月末	22年9月末	
		23年3月末比	22年9月末比			
無担保ローン残高	(A)	263	△ 9	△ 17	272	280
有担保ローン残高	(B)	3,816	16	14	3,800	3,802
個人ローン残高	(A)+(B)=(C)	4,079	7	△ 3	4,072	4,082
総貸出金残高	(D)	12,345	△ 267	△ 330	12,612	12,675
個人貸出金比率	(C)/(D)	33.0%	0.7%	0.8%	32.3%	32.2%

(2) 大分県内向け個人貸出金件数

(単位：件)

		23年9月末		23年3月末	22年9月末	
		23年3月末比	22年9月末比			
無担保ローン件数	(A)	130,563	△ 3,981	△ 7,885	134,544	138,448
有担保ローン件数	(B)	27,802	△ 119	△ 246	27,921	28,048
個人ローン件数	(A)+(B)	158,365	△ 4,100	△ 8,131	162,465	166,496

6. 預金等残高、預り資産残高（公共債、投資信託、保険商品等）

(単位：億円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
県内預金等残高	23,989	281	290	23,708
県外預金等残高	1,291	81	54	1,210
預金等残高	25,280	362	344	24,918
投資信託残高	513	△ 77	△ 79	590
生保商品残高	1,744	125	236	1,619
外貨預金残高	112	5	11	107
公共債残高	1,721	37	23	1,684
預り資産残高	4,090	90	191	4,000